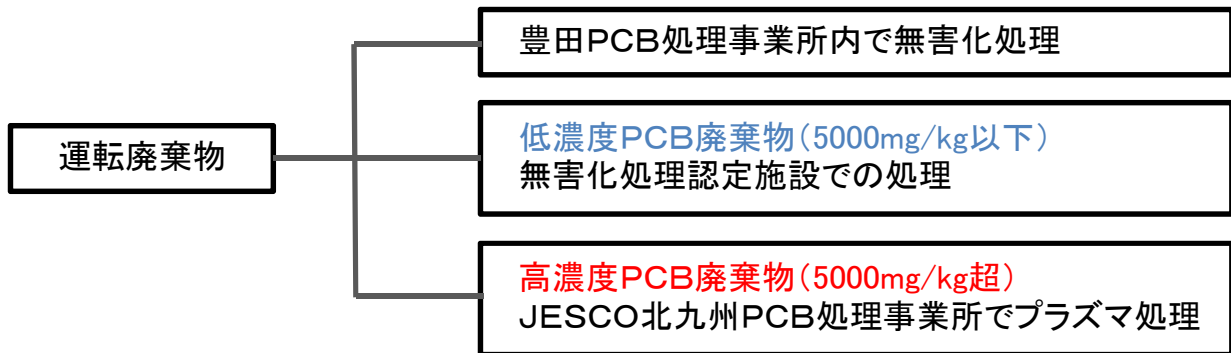


JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.140)

1. 運転廃棄物の払出しについて

JESCOではトランス・コンデンサなどのPCB廃棄物を処理するとともに、処理工程においてPCBに汚染された運転廃棄物(防護服・ウエス等)も処理する必要があります。
 運転廃棄物はPCBの濃度により、以下の通り、処理を進めています。



10月27日(火)に豊田市職員の立ち会いの下、高濃度PCB廃棄物(運転廃棄物ドラム缶12本)の1回目の搬出を行いました。

左の写真は運転廃棄物を投入したドラム缶を収集運搬専用容器に積み込む作業をしているところです。

2. 総合防災訓練の実施

11月6日(金)に、豊田市消防本部と合同総合防災訓練を実施しました。

当日は、豊田市環境保全課からもオブザーバー参加を頂き、金属ナトリウム(SD剤)の消火訓練も合わせて実施しました。



現場指揮本部での訓練の様



消火訓練の様子

3. 社員提案制度の表彰

豊田PCB処理事業所では『社員提案制度』を実施しています。これは、安全で確実な操業、作業効率化・合理化及びコスト削減等を目指し、社員から随時、自発的に提案してもらい、優秀な提案について表彰するものです。

平成27年度第1回(平成27年3月～平成27年9月分)には全46件の提案がありました。その多くは更なる安全性向上を図るものです。これら提案の実現により、安全・安定的な操業にJESCO及び運転会社が一丸となって取り組んでまいります。



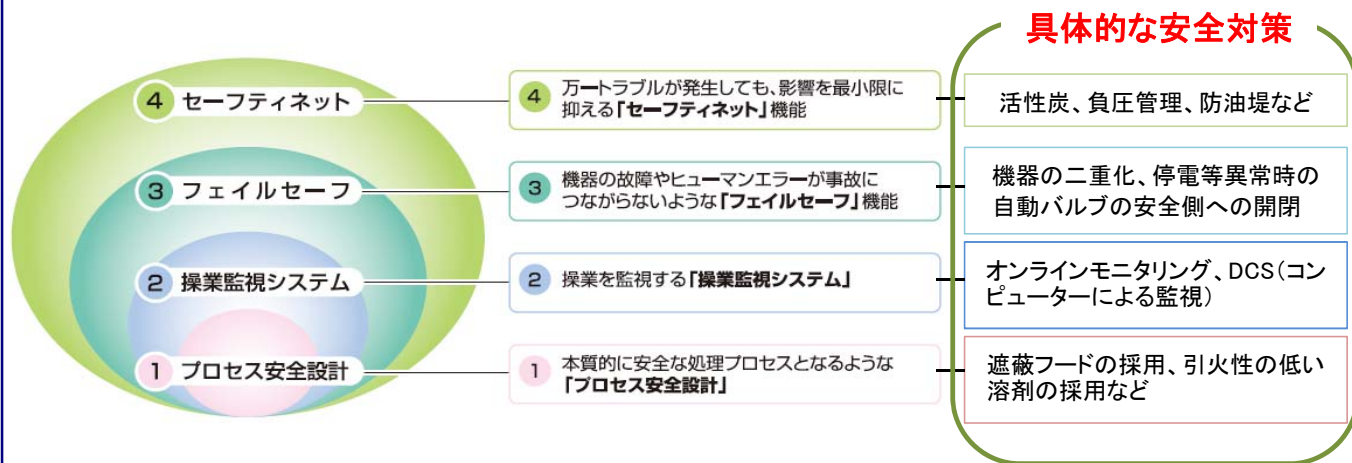
今回は最優秀賞2件、優秀賞2件、佳作3件を選出し、11月20日の安全集会において表彰いたしました。

4. 豊田PCB廃棄物処理施設 秋期定期点検のご案内

豊田PCB廃棄物処理施設では、12月4日(金)～12月27日(日)までの24日間、設備を停止して秋期定期点検を行います。定期点検の詳細については次号(No.141)でお伝えします。

PCB処理事業紹介シリーズ 第19回

今月は施設における安全設計の考え方と安全対策についてご紹介します。豊田PCB廃棄物処理施設では、施設外へのPCB漏洩と施設内での火災・爆発のリスクを低下させることを前提に、以下のような多重防護構造を構築しています。



デジ丸

問い合わせ先

アザラシのピーちゃん



中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)
豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543
【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>